

●問い合わせ 中央公民館  
TEL 32-1132 FAX 37-1153  
●編集 公民館報編集委員会  
●印刷 株式会社プラルト

発行

2017

9/30

# まつもと 公民館報

シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 33

## 松本市重要無形民俗文化財に指定された ぼんぼんと青山様



### ぼんぼん・青山様を 合同で開催

8月8日、中央地区  
で地区合同の「ぼん  
ぼん・青山様」が開催  
されました。

ぼんぼんは女の子の  
の、青山様は男の子  
の行事です。「青山神  
社」という小さなの  
ぼりを立てた神輿を  
かつぎ、「青山様だい、  
わっしょいこらしよ  
」と掛け声をかけなが  
ら、町内を回ります。  
ともに8月上旬に行  
われています。

少子化の影響で、  
単独の町会で開催不  
能になっていたため、  
1996年8月8日  
に中央公民館の呼び  
かけで、ぼんぼんと  
青山様の合同開催が  
実現しました。

時代の変遷とともに  
に少しずつ形を変え  
ながら、地域への愛  
着を想う心を育んで  
いくことを願いな  
がら…。





ラジオ体操第1は「子どもからお年よりまで一般の人が行うことを目的とした体操」、第2は「働き盛りの人が職場で行うことを目的とした体操」です。夏季巡回ラジオ体操、リズム

### 健康寿命延伸都市・松本

## 手軽な健康づくり、体操を見直す

スポーツの秋を迎え、「まずは体操から」という方もいるでしょう。夏休みに、ラジオ体操をしていた子どもたちの声が、懐かしく感じられます。しかし、そんな夏の風物詩も、今では大分様変わりしているようで、調べてみるといろいろなお話が分かってきました。

### ラジオ体操って？

昭和3（1928）年に、当時の通信省簡易保険局が「国民保険体操」として制定したのが始まりで、翌年から放送が開始されました。当時の文部省が推進し、全国普及の役割は、各地域の郵便局員が担いました。

体操、平成11（1999）年みんなの体操が加わり現在の形態になりました。

### 夏休み中何回やっていますか？

かつては、町内公民館や公園、校庭などで毎朝行われ、皆勤賞は、子どもの名誉ともいえるものでした。

近年は、地区、町会により実施形態や期間はさまざまです。参加者不足で実施できない町会もあります。

松本城近隣の26町会へのアンケート調査では、期間は8月1日をはさんで4～5日間がもっとも多く、参加者は子ども30～40人、おとな10～20人が平均的で、少ない町会では10人以下でも実施していました。

一つの町会は、夏休み中毎日実施が望ましいと回答しています。生活リズムが休み中

に乱れて、2学期への移行に支障があるのでは、との親の側から見た意見です。

夏休み中毎朝実施することは役員さんや親にとつて負担が大きく、全てを子どもに任せることは事故、事件発生時の責任が問われます。

### 毎日参加できる所は？

一例として蟻ヶ崎東町会の取り組みがあります。毎年5月連休明け～10月末、中央図書館駐車場で「蟻東ラジオ早朝体操会」の皆さんが活動し、町会の枠を越えて近隣の皆さんも約40人参加しています。町会行事のラジオ体操は、例年5日ほどここで行われ、自主的に期間以外に参加する親子もいます。また、松本神社の境内でも同様の活動が見られます。

### ラジオ体操をいつ見えた？

現在では、「当然学校で習うもの」ではないようです。夏休みのために指導する小学校もありますが、役員さんが教える町会、前に並ぶ上級生や周りを見て覚えるのだそうです。市内のある小学校では、朝の体操をする回数が徐々に減ったことや、平成25（2013）年にラジオ体操にかわ

り「まつもと元気アップ体操」を指導するようになったことが要因のようです。

### これからの課題は？

夏期の短期間行われる体操は、見るからに動きやリズムの正確性を欠いている子どもも多く見られます。

平成26（2014）年、城北地区では30年間指導チームを務めた長野信一さんを講師に指導を受ける機会があり、多くの参加者がその洗練された力強い動きに感銘をうけました。現在は多くの地区で、正しいラジオ体操をする取り組みが増えているそうです。ところで、「まつもと元気アップ体操」はどこへ行ったらでしょう。松本市独自の健



すが、一般的には運動会の一演目として見られるだけのようです。また体操が長く複雑な動きも多いため、高齢者からは「覚えられない」「動けない」との声も聞かれます。健康寿命延伸都市・松本を目指す市民として「健康のために何が必要か？」を考えてみてはいかがでしょうか。

## 松本さんぽ

### ～真夏の夜の風物詩～

今年70回目のお城盆踊り。最初は昭和22（1947）年8月、GHQの許可を得て実施し、昭和34（1959）年8月14日の7号台風で女鳥羽川が氾濫したときに中止となっただけで、続いています。



（撮影 2017.8.16 松本城公園）





「恒久平和と核廃絶」を強調しました。たくさんの折鶴の献呈、そして広島平和記

8月には、全国各地で平和を祈念する行事が行われます。松本市でも、終戦記念日に平和祈念式典が行われています。恒久平和と核廃絶の実現を

平和への誓い
平和祈念式典と平和の集い
8月15日、式典には市民800人ほどが参加してあがたの森公園で、続いて講堂で開かれた平和の集いでは、小学生の詩の朗読、長野市出身のミュージシャン清水まなぶさんの歌と語り会場いっぴいの参加者が聞き入りました。

念式典に参加した中学生による「平和へのメッセージ」の朗読などがありました。また、同会場内では、長崎原爆資料館所蔵の写真パネル展示と「ヒバクシャ国際署名」も行われていました。平和の集い

写真でつづる まつもとの今昔 34
～ 同心小路 ～



(1996.11.9 写真提供: 日本報道写真連盟)

同心小路は元禄古絵図(1688~1695)では、伊勢町側からの道が写真のとおり描かれており、同心9人分の間取りが確保されている。享保13(1728)年の絵図には、本町側からの道もつけられている。



(2017.8.31 撮影)

江戸時代の道が平成の初期まで残っていたが、再開発事業で新しい街に生まれかわった。

30年の歴史を持つ平和事業
松本市では、国連の「国際平和年」にあたる昭和61(1986)年9月、街づくりビジョンとして「平和都市宣言」をし、以来30年にわたり平和推進事業を展開しています。戦後50年にあたる平成8

いっぴいになった「平和の集い」では、小学生5人がそれぞれに平和を願う「平和の詩」の朗読、続いて清水まなぶさんが登場し、祖父の戦争体験手記をテーマにした画像「過去から学び未来へ受け継ぐ平和と希望」を使って繰り広げた歌と語りに、ペンライトがあればと思うほど会場は引き込まれ、盛り上がりました。



(1996)年に始まった平和祈念式典は、松本市の「平和を学び、平和を伝える」平和事業の一つです。

「祈念式典」の他に「平和首長会議」参加、「国連軍縮会議」開催、「平和の集い」、「親子平和教室」、「戦争遺跡建立事業」、「松本ユース平和ネットワーク」などがあります。今年4月には「平和推進課」を設置し、系統的に取り組みを強めようとしています。

樹齢何年であろうか、広い駐車場の真ん中に一本の桜の木が立っている。そこにはベンチが置かれ、入居者のリハビリの場にもなっている▼一人暮らしの実母が、この施設に入居して一年が経とうとしている。三階の部屋の窓越しに見る風情のあるその木は、四季の移ろいを感じさせてくれる▼入居当初「早く自宅に戻りたい、淋しい」と涙ぐむ姿を見るのはつらかった。ひきとることができない自分を責めた▼この部屋から見れば見事ですよ、お花見してから考えましょう」との介護士さんの声かけにゆっくりうなずいた。「転倒されたお隣さんを励ましてあげてね」と頼られることも嬉しかった。「アルプスに沈む夕日がきれいですよ」と西窓のカーテンを開けてくれた。そんな何気ない日常の優しい声かけが心に響き、母は此処を終のすみかに決めた▼「九十六歳。何がめでたい」なんて言わないでと願い、今日も家路を急いだ。今年度の高齢者サポーター養成講座を受講している。母に寄り添い支えていくために。

おこひる



# 歴史探訪 探ろう松本 1

## 堰のまち 芳川地区

「歩こう松本」シリーズが終了しました。今回から新シリーズで、各地区公民館取材し、地区の歴史と今後の地域づくりを考えていきます。

### 地区の現況は？

9月1日現在、人口16,909人で、鎌田地区に次ぐ大きな地区です。JR村井駅は明治35(1902)年12月の篠ノ井線開通当初からあり、人口増に伴って平田駅が10年前に開業しました。

### 四ヶ堰と芳川

江戸時代後期には筑摩郡高出組に属し、村井町村、小屋村、野溝村、平田村の四村で「四ヶ村用水組合」を設置し、



芳川の源「四ヶ堰の円筒分水」

奈良井川から取水して農業・生活用水に使っていました。明治元(1868)年に発生した奈良井川の大洪水で、旧堰は流失してしまいました。平田村庄屋の百瀬三七は新堰開削を計画し、幾多の困難を乗り越えて、明治5(1872)年に現在の四ヶ堰が完成し、以来145年間改修を重ねながら、現在も使用されています。

### 村名の由来は？

筑摩県時代を経て、明治21(1888)年4月の町村制公布により、四村が合併して芳川村が誕生しました。芳川の村名は、四ヶ村用水という「川」によって長年結ばれてきた四つの村と、四ヶ村用水がますます「芳」しくなることを祈念して、名付けられました。昭和29(1954)年8月1日松本市に合併し、松本市大字芳川〇〇となり4町会でスタート。その後の開発や人



平成19(2007)年3月開業の平田駅

口増加に伴い、美芳町、長丘町、北原町、木工町会が誕生して、現在は8町会で運営しています。平成25(2013)年9月末日、住所からは芳川の地名は消えてしまいましたが、地区名や小学校名に残っています。

### これからの芳川

これまでも「町会連合会」や「地区福祉ひろば事業推進協議会」などを中心にして、地区事業を推進してきました。近年の人口増と、より広範囲な課題に対応できるように、「芳川地域づくり協議会」が平成27(2015)年6月30日に設立され、5つの部会で地域課題と向き合いながら、活動を進めています。芳川に住んでよかったと実感することができる、地域づくりを目指しながら…。

### わがまち自慢 第17回

## 馬場家住宅に響く子連れコンサート

寿公民館と東南部5つの公民館は、9月2日、重要文化財の馬場家住宅を会場に子連れコンサートを開催しました。時代を担う子どもを安心して産み、育てる環境を地域で支援するという趣旨で始められ今年で10年です。実行委員会の中心は寿地区の民生児童委員協議会、会場への誘導はコミュニティスクールふたむらの中学生、託児は寿ペンギンの会、会場内の整理は健康づくり推進員と地区の住民の手による手作りのコンサートです。今回も150人を超える来場者がありました。今年には音楽ボーイズが出演し、チェロとバイオリンの息の合った演奏で、アニメメの

主役歌からクラシックまで、広いジャンルの曲を聞かせてくださいました。トークも軽妙で、若いお父さんお母さん、小さな子どもたち、みんなの笑顔が輝いていました。



### 地産地消のかんたんレシピ

#### 安い・ウマイ! 『ナスとピーマンの炒め浸し』 夏野菜がビールに合う一品!!

材料:ナス、ピーマン、ポン酢、ゴマ、花かつお、しょうが、ネギ、オリーブオイル

1. ナスとピーマンを大きく切り、オリーブオイルで炒める
2. 皿に移してゴマ・花かつお・ネギを散らす
3. しょうがをすり下ろし、ポン酢をかける

